

MG COLLECTION

受け継がれるもの



明治学院白金チャペル パイプオルガン

趣と伝統が刻まれ、木の香りが漂う白金チャペル。真ん中の通路を進み後ろを見上げると、本学自慢のオルガンが鎮座している。入学式、日々のチャペルアワー、クリスマス礼拝そして卒業式。折々の行事はオルガンの音色で満たされる。木材をどう加工して鍵盤にするか、パイプの材料の金属に混ぜる不純物がパイプの耐久性を上げる、など、英知を集め古代ギリシャで発明された楽器。オルガンが最も栄えたバロック時代の作り方を完全再現した楽器は国内ではこの一台だけ。専属オルガニストだけでなく学生もこの貴重なオルガンを演奏するのが本学らしさ。オルガン実習や講座で学ぶ学生が、オープンキャンパスやチャペルアワーで初々しい演奏を聞かせてくれる。広いチャペルの長椅子に座ってオルガンの音色に浸れるのは明学ならではの心身をリラックスさせる体験をぜひ！

明治学院音楽主任者 長谷川美保

新企画「3時のオルガン」がはじまります！

10月・11月 ※11/1を除く
毎週(月)・(金) 15:00～15:15

白金チャペルでオルガンを聞くことができます。(無料)
出入り自由。学生・生徒・教職員等学内の方ならどなたでも！